

- 1 歯科訪問診療の姿**
 - ・ 訪問診療の役割とゴール 8
 - ・ 治療、ケア、リハ、食支援の時代へ 12

- 2 始めるか否かの見極め**
 - ・ 訪問診療を取り巻く大きな変化 20
 - ・ 訪問診療に関わる歯科医師の悩み 22
 - ・ 採算と収益 26
 - ・ 訪問診療がもたらす副次的メリット 28

- 3 院内体制の整備**
 - ・ 始める前のマインドセット 34
 - ・ 院内でコンセンサスを得る 36
 - ・ 必要な届出 38
 - ・ 院内体制の確立
 - ① 初級 40
 - ② 施設訪問に向けて 44

- 4 他職種へのアプローチ**
 - ・ 外部との関係づくり
 - ① 介護事業者 48
 - ② ケアマネジャー 58
 - ③ 病院 64
 - ・ 勉強会を依頼されたら… 66
 - ・ 登録無料『訪問歯科ネット』の活用 70

- 5 患者さんへのアプローチ**
 - ・ 最初のアプローチ 74
 - ・ 外来留守時の対応 78
 - ・ 何もしなくても依頼が来る方法 80

- 6 文書、器具類の準備**
- ・配布用リーフレットの作成 84
 - ・対外文書フォームの作成 92
 - ・事務作業のIT化 100
 - ・必要、あると便利な器具類 104
- 7 現場での配慮**
- ・往診依頼の電話があったら… 120
 - ・初めての訪問での注意点 130
 - ・一部負担金の受け取り方 140
 - ・ケアマネジャーへの情報提供の流れ 142
 - ・治療の基本的な考え方 146
 - ・歯科の口腔ケア 150
 - ・摂食機能療法の考え方 152
 - ・食支援の考え方 156
 - ・ショートステイ患者への対応 161
- 8 トラブルの防止と対応**
- ・偶発症の防止 164
 - ・よくあるトラブルと予防・対策 166
 - ・クレームへの対応 178
- 9 評判医院から学ぶ**
- ・評判の良い歯科医師になるために 182
 - ・良いスタッフの集め方 188
- 10 保険請求の知識**
- ・2018年保険改定後の診療、請求のあり方 192
 - ・同一建物と単一建物の違い 196
 - ・訪問診療の対象は？ 202

- ・「特別の関係」とは？ 206
- ・カルテ、レセプトへの記載 208
- ・必要な提供文書 210
- ・歯科訪問診療料への加算 212
- ・訪問歯科衛生指導料(訪衛指) 220
- ・歯科疾患在宅療養管理料(歯在管) 222
- ・歯在管に関連する加算 225
- ・栄養サポートチーム等連携加算(NST)の区分 228
- ・在宅患者歯科治療時医療管理料(在歯管) 232
- ・在宅患者訪問口腔リハビリテーション指導管理料
(訪問口腔リハ) 234
- ・小児在宅患者訪問口腔リハビリテーション指導管理料
(小訪問口腔リハ) 240
- ・在宅患者連携指導料 243
- ・在宅患者緊急時等カンファレンス料 244
- ・摂食機能療法 245
- ・周術期等口腔機能管理料/
周術期等口腔機能管理計画策定料 247
- ・訪問診療で算定する管理料 250
- ・診療情報提供料 252
- ・診療情報連携共有料 254
- ・退院時共同指導料 256
- ・介護保険の居宅療養管理指導 258